

私たちは子どもたちの基本的な生活習慣の習得に関し、基礎・基本の観点から一つひとつの行為を再確認しながら取り組んでいます。例えば“手洗い、うがいはなぜ行うのか”、“手洗い、うがいを丁寧にするとどういふことか”など、実際に取り組む中で、子ども自身が理解し行動できるようにかかわっているところです。

一年間の園生活が一区切りを迎えようとしている今、保護者の皆様にも家庭での「挨拶」「食事の仕方」等々、折に触れてお子様と一緒に確認していただければと思います。

さて、本号では、お子様の体作りを支える『歯の健康』についてお伝えいたします。年度末で何かとお忙しいことと思いますが、進学・進級を前に、お子様の口腔内の健康で気になることがあれば、春休み中に一度専門医を受診してみられるのも良いでしょう。不安な気持ちを取り除き、安心して次のステップへ一歩踏み出していけることを望んでいます。

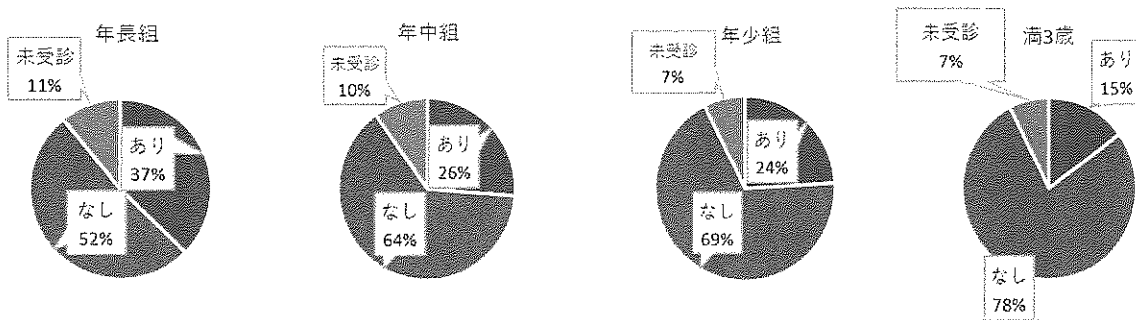
歯の健康について

本園では、子どもたちの健康な生活のために、専門医による年2回の内科検診並びに年1回の歯科検診を行い、その結果を保護者の方にお伝えしています。

歯磨きに関しては、口の中を清潔にしておくことで侵入した菌の増殖を防ぎ、インフルエンザ等の感染予防としても効果的であると言われています。生活習慣の再確認という観点で、現在までに虫歯の治療や検診時欠席(未受診)の方は、是非この機会に受診をお勧めいたします。

また、園では、虫歯を予防するための方法の一つとして、『フッ化物洗口』を取り入れています。(子どもが口に含んだ液を吐き出せるよう、年中組の途中から行っています。)3学期に入り取り組み始めた年中組の子どもたちも、先生や友だちと一緒に毎日フッ化物洗口を行っているところです。

しかしながら、『歯の健康』においては日々の継続的な“はみがき”が一番大切です。“なぜ歯磨きをするのか”をお子様と一緒に再度話して頂き、歯磨きがお子様のみならず、保護者の皆様を含めたご家族全員の習慣として認識されるよう取り組んでいただきたいと思います。



上図は昨年6月実施の歯科検診の結果です。虫歯のある・なしを%で表しています。
たんぽぽ組は、未受診者を除き虫歯なしでした。

ノーマディアデーについて

前号の『共育だよりNo.1』でお知らせいたしました『ノーマディアデー』のご家庭での取り組みにつきまして、保護者の皆様からのご意見、ご感想をお聞かせください。(例;いつもはテレビを付けているところを、親子の会話や絵本の時間にした等々…)何でも結構ですのでお待ちいたしております。

切り取り
<ノーマディアデーについてのご意見・ご感想> ×20 3A/3B(水)